

あつぎ市議会だより

第232号 発行日/平成28年8月1日 発行/厚木市議会 編集/広報広聴特別委員会 〒243-8511 神奈川県厚木市中町三丁目17番17号 ☎046(225)2700

6月定例会議

防災備蓄品整備事業など補正予算を可決

一般質問 教育・まちづくり・安心安全などを論議

6月定例会議は、5月27日から6月21日までの会議期間26日間で開かれました。

市長から初日に提出された議案は、固定資産評価審査委員会委員の選任や人権擁護委員の候補者の推薦のほか、一般会計補正予算、国民健康保険事業特別会計補正予算の4議案です。このうち、「固定資産評価審査委員会委員の選任について」「人権擁護委員の候補者の推薦について」を除いた2議案は質疑終了後、上程された陳情とともに所管の常任委員会に付託されました。

本会議第2日から第4日までの3日間、議員22人が登壇し、一般質問が行われました。第4日には、市長から「平成28年度厚木市一般会計補正予算(第2号)」の議案1件が追加提出さ

れ、質疑の後、所管の常任委員会に付託されました。

また、休会中に各常任委員会が開かれ、付託された案件に対し、慎重な審査が行われました。

最終日、「固定資産評価審査委員会委員の選任について」「人権擁護委員の候補者の推薦について」に対する質疑が行われ、採決の結果、同意しました。その後、各常任委員長からの審査結果報告、5会派による討論が行われ、採決の結果、全議案可決しました。

さらに、議員から「子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)接種後の症状発症者に対する救済支援を求める意見書について」など議案2件が追加提出され、いずれも可決しました。

補正予算

可決した補正予算議案は、一般会計と国民健康保険事業特別会計の2件です。

一般会計補正の主な歳出の内容は、第1号は熊本地震の被災地に提供した支援物資の補充および指定避難所の充実強化を早期に図るため、防災備蓄品整備事業費を増額するほか、県支出金を活用し、全ての子どもが同じ場で共に育つことを目指すインクルーシブ教育を推進するため、教育支援体制整備事業費およびインクルーシブ教育推進地域研究事業費を措置するとともに、小中学校9年間にわたる一貫性を重視した授業づくりの研究を推進するため、小中一貫教育推進事業費などを増額するものです。

第2号は、平成27年度に国の補正予算で計上された地方創生加速化交付金の2次募集分を活用し、シティプロモーションの動画制作やデジタルサイネージによる情報発信を行うため、シティプ

全国市議会議長会

在職20年の表彰

5月31日、東京国際フォーラムで開催された全国市議会議長会定期総会において、本市議会議員2人が議員在職20年として、全国市議会議長会会長から表彰されました。表彰を受けた議員は次のとおりです。

くさまる ひさこ
釘丸 久子議員(日本共産党)
いしい よしたか
石井 芳隆議員(新政あつぎ)

ロモーション事業費の措置などを求めるものです。各会計の補正後の予算額、既定の歳入歳出予算に対する増減額(カッコ内)は次のとおりです。

◇一般会計(第1号および第2号の合計) 80億9000万5千円(3億1000万5千円増)

◇国民健康保険事業特別会計 228億661万9千円(861万9千円増)

固定資産評価審査委員の選任に同意

固定資産評価審査委員会委員3人のうち、小野澤英雄氏(飯山)の任期が満了することに伴い、引き続き同氏を選任したいとの議案が市長から提出され、賛成全員で同意しました。

人権擁護委員の推薦に同意

人権擁護委員14人のうち、1人の任期が満了することに伴い、横浜地方法務局長から後任委員の推薦依頼を受けた市長か

議員提出議案

可決した議員提出議案は、国会や関係行政庁に意見書を提出することを求める2件です。

「子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)接種後の症状発症者に対する救済支援を求める意見書」は、健康被害救済の手續きの簡略化などを要望するものです。

「神奈川県最低賃金改定等に関する意見書」は、神奈川県最低賃金の諮問・改定を早期に行うことなどを要望するものです(意見書は4面参照)。

主な内容

- ◆一般質問 2～6面
- ◆広報広聴特別委員会 3面
- ◆国に提出した意見書 4面
- ◆委員会の審査 7面
- ◆本会議の審議結果 8面



家庭で不用になった衣類などを販売する市民ふれあいマーケット。リユースの推進などを目的に年4回ほど開催されている



市政に関する

一般質問 要旨

今定例会議では、22人の議員が3日間にわたり一般質問を行い、市政全般の施策について市長などの考えをたずねました。主な質問と答弁の要旨を紹介し（掲載は質問順）。

ごみの減量化・資源化に向けた取り組み状況は

あつぎみらい 沼田 幸一議員



問 システム導入後の状況は。

答 市長 平成14年度比で、26年度の減量化率26%、資源化率34%である。32年度までの新たな目標は減量化率30%、資源化率40%としている。

問 目標達成に向けてどう事業展開していくか。

答 環境農政部長 ごみ減量の新たな取り組みとして、専用の雑紙回収袋による試験回収を行っている。その結果を踏まえ、全世帯に回収袋を配布することも考えている。

問 ごみ収集方法についてどう考えているか。

答 市長 ステーション回収方式と戸別回収方式があるが、超高齢社会への対応、今後の減量化

資源化を踏まえ、市民と検討を進めている。

●厚木中央公園

問 イベント開催時のステージの固定化は検討されたか。

答 市長 各実行委員会で開催レイアウトを決めていることや、地下駐車場を併設し、構造や設置場所が限られることに加え、災害時は指定避難所に位置付けており、固定化は考えていない。

問 災害対応で広く使いたいのであれば、噴水球も問題にならないか。

答 河川みどり部長 あと2年で補助金の処分制限期間が過ぎるため、今後大きくリニューアルする際は撤去も視野に検討していきたい。

予算のあらましに都市計画税を明示すべきでは

新政あつぎ 井上 敏夫議員



問 市税収入のうち、目的税である都市計画税は24億円の収入があるのに、広報あつぎ特別号の事業と予算のあらましに見当たらない。収入のその他の中に入っているという認識でよいのか。

答 財務部長 細かい部分を載せると見づらい、理解しづらいという感触もあり、構成比の高い部分を取り上げ、主要な部分に分かる形で整理させていただいている。

●あつぎ子どもの森公園

問 開園後の課題は。

答 市長 計画時の想定を上回る来園者があり、週末には駐車場が混雑することがあるため、駐車場の拡張や交通アクセスの向上に取り組む。

●火災に対する取り組み



地域の安全を守るため、日ごろから訓練を行う消防団員。災害時には消防署員と協力し活動を行う

問 火災は、21時間を要して鎮火したが、過去5年の記録では、消火まで3時間以上かかった火災は8件発生しており、火災を未然に防ぐ取り組みも重要だと考える。現場での

課題や予防への対応は。 答 市長 火災現場においては付近の地理や水利、出火建物などの状況を考慮した中で、消防団と連携した消防活動により被害の軽減に努めている。また、建物などの関係者への防火指導や市民の皆さまの防火意識を高める取り組みなど、火災予防を推進している。

要保護児童対策の取り組みの成果は

無党派 奈良 握議員



問 厚木児童相談所との連携について、以前と比べ情報交換を行うなど変化があったか。

答 ことも未来部長 厚木児童相談所とのやりとりは、以前は1年間に10数回であったが、今年度は170回を超える状況である。また、相談以外に研修なども行っていたり、頻りにスキルアップしている。頻繁な会議とやりとりによって、かなり手厚い体制になったと理解している。

●小規模企業者や個人事業主との連携

問 連携を図ることに、雇用支援、就労支援の双方を合理的にできると思うが、考えは。

答 産業振興部長 若者・女性等雇用拡大事業への参加はできるが、既存の機関を使っている求人募集は難しいかもしれない。まずは現状の把握に努めたい。

市立保育所の民営化計画を見直すべきではないか

日本共産党 栗山 香代子議員



問 公立保育所の意義と厚木市立保育所の民営化計画を見直すべきではないか。

答 ことも未来部長 経験豊富な保育士が多く在籍しており、支援が必要な児童の受け入れや保護者への対応などについて、庁内のネットワークを活用できる利点がある。今後は社会情勢の変化や他の事業計画の状況などを踏まえ、見直しを含めて計画を考えていく。

●神奈川県地域医療構想

問 課題と施策の方向性は。

答 市民健康部長 団塊の世代が75歳以上となる2025年問題の解決に向けた手段として、神奈川県において地域医療構想の策定が進められている。現在の入院病床の区分けである一般、療養

新入学学用品費の支給を前倒しする考えは

民進党 望月 真実議員



問 新入学学用品費の支給は、本当に困っている家庭にとっては大変助かる。その分、仕事の時間が減らして子どもと向き合える時間になるかもしれない。3月中旬に支給していたことを希望するが、考えは。

答 学校教育部長 入学準備の時期は、金銭的な負担が大きくなることは承知している。早い時期に支給することにはいくつか課題があるが、できるだけ早く入学準備に合わせた支給に向けて検討を進めていきたい。

●母子家庭等児童就学祝金

問 ひと親家庭こそ早く祝い金を受け取りたいと思う。3月に支給することは可能か。

答 ことも未来部長 現在は5月末に支給しているが、入学前に支給したいと考えている。そのためにはシステムの改修が必要で、現在、再構築作業中である。平成30年度の入学児童から、3月中の支給に取り組めると



全国は81・11%、類似都市も75%から80%で、階層別でもほとんど変わらない状況である。

問 厚木市内の風俗店で働く女性の労働条件や勤務環境の状況は。 答 危機管理部長 把握することはできない。

インクルーシブ教育の取り組みは

日本共産党 釘丸 久子議員



問 インクルーシブ教育について、本市の具体的な取り組みは。

答 学校教育部長 障害のあるなしにかかわらず、全ての子どもが学べるだけ同じ場で共に学ぶ仕組みづくりを進めており、2校あるモデル校については、個別の指導を行うことのできるリソースルームを開設した上で、神奈川県から非常勤職員を2人配置してもらい、さらにサポートする支援員も配置する。誰もがより分かりやすい授業になるようにユニバーサルデザインの視点を入れた構築も研究に入れていく予定である。

●厚木市地域公共交通会議 問 会議の議論をどのように実践していくのか。

答 市長 すでに会議の中で高齢社会における移動手段として、バス路線の在り方やコミュニティ交通について意見をいただいております。高齢者にとって利用しやすい交

通環境の実現に向けた取り組みを進めていく。
●厚木市人口ビジョン及び厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略
問 地域を細かく見ていくと高齢化率に開きがあるがどうか。

答 政策部長 人口減少の克服という地域全体の視点で取り組んでいるが、今年度は地域ごとの人口構成にもさらに踏み込んだデータ分析などを行い、個別に検討していく。

ホームページの議会情報

厚木市議会では、より開かれた議会を目指し情報発信に努めており、ホームページで次の情報がご覧になれます。

- ◆インターネット議会中継
本会議・常任委員会・特別委員会などの生中継と録画中継
- ◆会議録
(本会議・常任委員会など)委員会の会議録を掲載しています。委員報告を掲載しています。
- ◆市議会だより
- ◆その他
議員名簿、議会質問データ、一般質問通告一覧、子どもページの議長交際費など。



自治会組織の安定した運営と継続をどう図るか

あつぎみらい 渡辺 貞雄議員



問 活動と役割をどう評価し、継続のためどのように支援していくのか。

答 市長 行政との協働による安心安全な地域づくりによる多大な貢献をいただいております。財政的支援はもとより、厚木市自治会連絡協議会と連携し、会員増強と組織力強化に向け共に取り組んでいる。

問 自主防災組織の運営はリーダーの育成が鍵を握る。本市の対応は。

答 市長 クラブ数お

●単位老人クラブ

問 存続が危ぶまれているが、課題と対策は。

答 市長 クラブ数お

放課後子ども教室の今後の取り組みは

新政あつぎ 新川 勉議員



問 放課後の居場所づくりとして今後の事業展開は。

答 こども未来部長 拡大するためには、人との視点で取り組んでいるが、今年度は地域ごとの人口構成にもさらに踏み込んだデータ分析などを行い、個別に検討していく。

施設の有効活用という観点から、地域の皆さまにもご理解いただき、いろいろな場所で柔軟に対応できるように検討すべきと認識している。

●中学校の部活動指導者

問 外部講師の活用は。

答 学校教育部長 教育委員会では、部活動指導協力者派遣事業を行っている。学校からの派遣依頼を受け教育委員会が

昭和音楽大学跡地の病院について現状は

あつぎみらい 松田 則康議員



問 平成27年12月の和解成立後の経過は。

答 市長 事業主体となる医療法人から、28年秋の開院を目指している

と伺っている。

問 診療科目は従前のとおりか。

答 政策部長 法人名称と運営形態を変え申請されると聞いていますが、診療科目は継続して開院されると理解している。

問 情報が不足している

ので、しっかり地元

に説明し、理解を求めな

ければいけないのでは。

答 政策部長 医療法人の動きが中心になるが、随時情報をいただきたいと伝えている。節目には地元にも丁寧な説明を依頼していく。

承認し、専門家も含め、部活動の指導協力をいただく方を派遣する仕組みであり、継続していきたいと考えている。

●学校給食ミニセンターの整備

問 学校給食設備の整備方針でのミニセンター方式の早期実現は。

答 教育総務部長 整備をどの学校で行うかについては、児童数の推移や食数を踏まえて、学校の組み合わせ、また、調理場を設置する学校の敷地の状況や用途地域、さらには経費などを十分に考慮して、整備計画の中で十分に検討したいと思

思っている。

広報広聴 特別委員会から

第8回議会報告会

魅力、厚木もこうしたらといった意見が出されました。

また、自治会連絡協議会理事の皆さまからは、市内の消えた路面表示の件や厚木の観光、鳥獣被害問題などが出され、活発な意見交換が行われました。

今後もさまざまな方たちと厚木市の未来に向けて、意見交換を実施していきたいと思

います。

(新川 勉)

愛甲石田駅周辺のまちづくりをどう考えるか

あつぎみらい 高橋 豊議員



問 愛甲石田駅と(仮称)厚木南インターチェンジ周辺を結ぶ都市計画道路整備の考え方は。

答 道路部長 厚木西部地域との環状系交通ネットワークを高めるとともに、南部産業拠点地区へのアクセス向上や地域経済活性化を図るため、都市計画道路の酒井長谷線、本厚木下津古久線の整備を進めている。

問 バス路線の新設が必要ではないか。

答 まちづくり計画部 南部産業拠点地区は新市街地の形成になるた

め、現在バス路線はない。今後、事業の進展に合わせ、交通結節点としての愛甲石田駅の機能をどうするか、検討を進めたい。

問 市民の日常生活を支える道路整備に対する配慮はされているか。

答 道路部長 道路整備をするに当たり、地域の実情や要望に配慮し、市民が安全で安心して暮らしやすい快適な生活環境とすることを心がけている。

●落書きをさせないまちづくり

問 市の取り組みは。

答 市長 落書き行為は条例で禁止しており、落書きをさせないまちづくり行動指針や落書き防止マニュアルに基づき、職員のパトロールはもとより、地域の皆さまをはじめ市民ボランティア団体のご協力をいただき、早期に発見し、消去する取り組みを行っている。

会議録の閲覧を!

本会議や委員会の詳しい内容は、インターネットや市政情報コーナー(本庁舎1階)などで会議録をご覧ください。なお、会議録ができるまでの間は、インターネット議会中継(録画放映)もご覧になれます。



第2庁舎の地震対応能力について



●障がい者差別解消に向けての市民への啓発

問 第2庁舎を庁舎として使用すること不安はないか。

答 財務部長 第2庁舎は、新耐震基準をクリアしていること、高層建築物であることから、より高度な構造設計、動的解析による構造設計がなされており、一般の建物より耐震性能が確保できていると思う。なお、非常電源の備蓄の状況や庁舎建て替えについて十分認識している。

障がい者スポーツの取り組み

問 障がい者アスリート育成をスポーツ政策として取り組む必要があるのではないか。

答 社会教育部長 障がい者アスリートが競技するのを市民に直接見ていただく、市民に広く理解



平成17年度から使用している市役所第2庁舎。現在、45の課などが入居している。(写真右側の高層ビル)

ふるさと納税の返礼品や納付方法の見直しは



問 節度を持った上でふるさと納税に取り組んではいかかと考える。

答 福祉部長 連絡先などの変更箇所は、担当課で増刷に向けた作業を始めている。市内事業所、医療機関、教育機関を中心に配布を検討している。

視察時の厚木市への宿泊

問 昨年度、地方議員の本市への視察24件中、市内宿泊が9件であった。本市への宿泊を積極的に誘致してはどうか。

答 総務部長 本市への宿泊をPRしていく。



南毛利分署の建て替えの見直し

新政あつぎ 新井 啓司議員



問 南毛利分署は古く、災害時の拠点施設としてこのままでいいのかという危惧がある。建て替えの見直しは。

答 消防長 あつぎ元氣プラン第2期基本計画において実施計画事業に位置付けられている。清川分署および厚木市全体の消防署所の適正配置を研究し、配置場所を検討した上で南毛利分署基本構想を策定し、建設計画を進める予定である。

緊急車両到着時間の短縮

問 清川村内救急事案での現場到着の短縮時間は。

答 消防長 広域化前は平均20分要していたが、4月中のデータでは平均7・1分となり約13

厚木南地区の浸水対策の作業工程は

改革あつぎ 井上 武議員



問 厚木排水区の作業工程変更による影響は。

答 市長 現在、実施設計委託の中で、雨水貯留施設の構造や施工方法を検討し、あさひ公園の周辺住居への影響が生じないように配慮し、工期が短縮できる工法を選定したところである。今後の作業工程については、当初の予定どおり、来年4月に工事着手し、平成31年6月の完成を目指している。

問 工事の費用は。

答 河川みどり部長 概算で約33億円と試算している。

共有財産ではないか

新政あつぎ 高橋 知巳議員



問 街路樹に対する基本的な考え方は。また、維持・管理のガイドラインが必要ではないか。

答 市長 街路樹は、都市空間の保全に大きな役割を果たす市民の皆さまの共有財産であると認識している。

人生のエンディングと本市の関わりは

公明党 遠藤 浩一議員



問 本市の考えは。

答 福祉部長 誰にもいつか最期のときが訪れることを真摯に受け止めている。自分らしい生き方とは、自分らしい最期の迎え方であるとも考えている。市民一人一人の考えを踏まえた上で、人権が尊重され、生きがいを感じて、安心して可能な限り住みなれた地域で生活できる地域包括ケア社会を目指していきたい。

子育て支援における休日保育の現状と課題は

無党派 山本 智子議員



問 今後に向けての取り組みは。

答 ことも未来部長 今後伸びるであろう需要を捕捉し、今後の認可保育所などで、休日保育事業の参加意向の調査をし、方向性を考える。

あつぎ元氣地域エネルギー構想実行計画

問 進捗状況は。また、エネルギーの地産地消についての考えは。

答 環境農政部長 小中学校など公共施設への太陽光発電システムの導入を推進し、クリーンエネルギー普及促進に向けた啓発を重点に置いて取り組みたいと考えている。

あつぎ元氣地域の浸水対策

問 整備の進捗状況は。また、雨水貯留施設の完成後のあさひ公園の整備は。

答 市長 雨水貯留施設は、超高齢社会に対応するため、健康遊具の設置を含め、地元自治会や近隣住民の皆さまと協議を進め、親しまれたいと考えている。



再生可能エネルギーの普及拡大などに向け、公共施設に設置が進められている太陽光発電(写真は南毛利中学校)

介護における2025年に向けた課題

問 2025年の要介護者数の見込みは。また、地域包括ケアの方針として在宅支援へのシフトがある理由は。

答 福祉部長 現在の約1・4倍の75000人程度と見込んでいる。在宅支援は、自宅を最期を望まれる方が約6割という国の調査データが大きな理由となっている。

問 物、金、人の3つの視点のうち金について、第1号被保険者の保

可決した意見書

市民生活に重要なことでも、それが国や県の仕事である場合など、市の力で解決できないことがあります。このような場合、市議会では、地方自治法第99条に基づき、意見書を国会または関係行政庁に提出し、議会としての意思を表明し、決議することとなります。6月定例会議で可決した意見書は次の2件です。

子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)接種後の症状発症者に対する救済支援を求める意見書

子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)は、任意接種でありながら、定期接種と同じように勧奨され、HPVワクチン接種後に歩行機能や認知機能の低下、不随意運動、末梢神経や免疫機能の異常など多岐にわたる症状発症者が全国に存在する。指定協力医療機関であっても医師の理解不足や、医療費・医療手当は任意接種・定期接種の申請手続きの違いにより、任意接種における健康被害救済制度においては申請にかかる労力、時間、経費が多額であり、困難を極めている。症状を発症している子供たちは学習する機会を奪われ、進学することも就職することも難しく、不安は生涯にわたるものとなっている。

- 1 健康被害救済の手続きの簡略化及び迅速な支給決定。
2 医療における厚生労働省職員や医師、患者による対策検討会の設置と、県や国と連携した医療機関の充実化。
3 国による恒久的支援の構築や既存の社会福祉サービス利用のための認定。(難病や特定疾患、障害者手帳の認定など)
4 個々のニーズに応じた教育機関の対応や就労の支援。
5 医師や教員、行政職員への研修、勉強会の実施。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。平成28年6月21日

提出先=衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣

神奈川県最低賃金改定等に関する意見書

政府は一億総活躍国民会議において、「一億総活躍社会の実現に向けて緊急に実施すべき対策」をまとめ、強い経済実現に向けた当面の緊急対策の中で「最低賃金・賃金引き上げを通じた消費の喚起」として、最低賃金の引き上げに向けて、中小企業・小規模事業者の生産性向上等のための支援や、取引条件の改善等を図るとしている。

一方、2016年春闘は、「底上げ・格差是正」をキーワードとして、3年連続での賃上げがなされたが、伸び率と金額は共に過去2年に比べて鈍化した。また、今年の特徴点としては、中小企業における引き上げ額が大手企業の水準を超えるケースや、物価上昇率がゼロに近い中でも月例賃金(ベア)の引き上げがなされたことが挙げられ、社会的な課題に対する賃金の引き上げの流れが芽生えつつある。

- よって、国においては、2016年度の神奈川県最低賃金の諮問・改定に当たり、次の事項について実現されるよう強く要望する。
1 経済の好循環の実現のため、早期に神奈川県最低賃金の諮問・改定を行うこと。
2 最低賃金引き上げに伴う中小企業・小規模事業者への支援を強化すること。
(1) 国として実施している各施策における神奈川県での活用実績等、取り組み成果の見える化を図り、実効性を高めること。
(2) 公正な取引関係の確立に向け、為替変動・資材高騰・物価上昇などに伴うコスト増や消費税の価格転嫁を阻害する行為への適切な指導、監視体制の強化を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。平成28年6月21日

提出先=衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、神奈川県労働局長

政務活動費会計報告

Table with columns for party names (e.g., 公明党, 共産党, 改革) and financial figures for various activities like '調査研究費' and '研修費'.

※各派等の正式名称、所属議員は8面参照 ※交付額は、月の初日に各会派に所属する議員1人当たり月6万円を乗じた額で算出

地方自治法や厚木市議政務活動費の交付に関する条例に基づき、議員の調査研究に必要な経費の一部として、各会派等に対して政務活動費を交付しています。改選後の平成27年8月から28年3月までの各会派等の支出状況は左表のとおりです。

発達障害の早期発見につながる 5歳児健診の導入は

公明党 寺岡 まゆみ 議員



問 療育の受け入れ先であるひよこ園が平成29年度に拡充されるのに合わせ、5歳児健診の導入が行われるのか。

答 福祉部長 先進市ではモデル事業を実施し、その検証後に事業展開した経緯があり、5歳児健

10年後の荻野地区の 児童・生徒数の減少対策は

あつぎみらい 難波 達哉 議員



問 他の地区に比べ著しく児童・生徒数の減少が大きい、その要因と対策は。

答 教育総務部長 市街化調整区域が多く、土地利用に制限があるためと思われる。また、みはる野は子育てが一段落した後は、急速に減少に転じていくものと推計している。

答 市民協働推進部長 子どもたちがふるさと厚木を感じられるような活動を広げることが、地域へ戻りたい、地域で暮らしたいという気持ちを高めると思う。

答 政策部長 地域の皆さまにもこのような課題を共有してもらう努力をし、持続あるまちの形成を市民協働で進めたい。

●荻野新宿交差点の交通渋滞緩和

問 旧国道412号側



交通量が多く通勤時間や帰宅時間になると混雑する荻野新宿交差点

てもいいのではないかと。

答 政策部長 広報あつぎの相談の記事は、性別、年齢層別の掲載が難しいが、担当部とも相談し、分かりやすい紙面にしていきたい。また、ホームページでは、若者ということで適切なキーワードがあれば、検索の工夫ができないか考えたい。

●道路予定区域の占用 問 許可基準や条件は。 答 道路部長 将来の

から改善していく。 ●旧国道412号の歩道整備 問 市としてどう捉えているか。

答 市長 現在、市道として管理しており、一部路側帯のグリーン化舗装など改善に取り組んでいる。今後も安心・安全な歩道空間の確保に努める。

道路事業の施工時に除却が困難でない構造が条件で、悪臭、騒音などを発する物件の保管・設置や社会通念上不適当なものは許可できない。

問 愛名砂口第二特定土地画整理事業地内の中央部分について、有効活用が図れないか。

答 道路部長 利用者の安全確保や土地の形状から、活用にはかなりの制約があると考えている。

合計特殊出生率を上げる
取り組みは何か

あつぎみらい 瀧口 慎太郎 議員



問 厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略の達成指標に掲げる合計特殊出生率1・42の実現に向けた取り組みは。

答 政策部長 厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標の一つとして、若い世代の結婚・出産・子育てへの希望と未来を担う子どもたちの夢をかなえるという目標を掲げている。この目標を達成するために、出会いの場や交流の場の創出、妊娠、出産への支援の充実、子育て世代への支援の充実というものに取り組み、合計特殊出生率の上昇につなげていきたい。

●婚活支援 問 本市でも愛媛県松山市のまっやま婚活ツアーのように婚活支援や婚活コンシェルジュを設ける考えはないか。

答 婚活支援 本市でも愛媛県松山市のまっやま婚活ツアーのように婚活支援や婚活コンシェルジュを設ける考えはないか。

本市の防犯カメラ 設置状況の認識は

新政あつぎ 田口 孝男 議員



問 安心安全なまちづくり、防犯対策の観点から、本市の防犯カメラ設置状況の認識は。

答 危機管理部長 厚木駅周辺の中心市街地には、おおむね必要な場所に設置できていると考

域で犯罪発生が多い地域もあり、市民からの要望もあるため、設置の必要性も認識している。

問 犯罪が多発しやすい郊外の道路への防犯カメラの設置が求められると思うが、今後の設置の考えは。

答 市長 見守りシステム設置検討委員会において設置基準や設置場所を検討していただき、厚木駅周辺に防犯カメラを設置している。今後は地域での防犯力をさらに高めるため、また、市民からの要望もあることから、設置基準の見直しを検討しているが、プライバシーにも十分に配慮しながら進めていく。

●救急救命士の配置状況 問 救急救命処置の拡大や高度化に伴い、救急救命士の負担も大きい。救命率も確実に向上していると思う。救急隊への配置状況と養成は。

答 市長 救急需要の増加や救急業務の高度化に的確に対応するため、41人の救急救命士を各救急隊へ適正に配置している。今後も救命率のさらなる向上を図るため、計画的に救急救命士を養成していく。

政治家の寄付は禁止 有権者が求めることも禁止

政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは、法律で禁止されています。違反すると罰せられます。また、有権者が寄付を求めることも禁止されています。次のことは違反になります。

- ◆落成式・開店祝、葬式などの花輪・供花
- ◆入学祝・卒業祝、お中元やお歳暮、病気見舞い
- ◆地域のお祭りへの寸志や飲食物の差し入れ
- ◆秘書などが代理で出席する場合の結婚祝、葬式の香典
- ◆町内会の集会や旅行などの催し物への寸志や飲食物の差し入れ

理科好きの子どもを育てる 環境づくりの取り組みは

公明党 山崎 由枝 議員



問 体験しながら学ぶ子どものプログラムの取り組みや、環境づくりの現状は。

答 市長 子ども科学館での天体観望会やおもしろ実験など、子どもが自ら体験できる講座を実施してきた。また、小学校では、児童が楽しく安全に学べる授業を行っているほか、SEL教育基金を活用し、大学、企業と連携したおもしろ理科

●子どものための教育相談 問 東京都立川市では土曜日に受け付けをしているが、時間外の体制づくりに取り組む考えは。

答 学校教育部長 国は、一般的に中学校だけにスクールカウンセラーを設置するとしているが、本市は独自予算で小

増加や救急業務の高度化に的確に対応するため、41人の救急救命士を各救急隊へ適正に配置している。今後も救命率のさらなる向上を図るため、計画的に救急救命士を養成していく。

学校にも配置している。スクールカウンセラーが小学校で受けた相談件数は、青少年教育相談センターの約2倍で、土曜日に業務を拡大すると、人員を増やすかスクールカウンセラーの派遣回数を減らすことになり厳しい。従って、スクールカウンセラー、あるいは青少年教育相談センターの事業の一つとして、気軽に学校の中で相談を持ちかけることができる元氣アップアシスタントの派遣などをより大事に、効果的に運用していきたい。

委員会の審査

補正予算・陳情など

—主な質疑と答弁—

補正予算の議案や陳情について、常任委員会での主な質疑と答弁を紹介します。

総務企画

○平成28年度厚木市一般会計補正予算(第1号)

【所管科目】

問 防災備蓄品整備事業費について、熊本地震を受けて災害備蓄品の補充と新たな物資の購入とということだが、屋内用テナントとエコノミークラス症候群を対象とした物品を選定した経緯は。

答 熊本県益城町に職員3人を派遣し、状況確認をした結果、屋内用テナントの購入を考えた。エコノミークラス症候群の関与は、防止するタイツを購入予定である。

問 屋内用テナントの配備場所は。

答 各小中学校に数個、また、拠点となるほうさいの丘公園、厚木中央公園の地下、荻野運動公園に集中的に配備する。

○平成28年度厚木市一般会計補正予算(第2号)

【所管科目】

問 シティプロモーション事業の詳細は。

委員会の所管事項調査

各委員会は、所管する事項について情報収集し、専門的知識を深め、優れた施策を市政に反映させるため、先進都市を訪問し調査を行っています。このほど実施した4常任委員会の調査は次のとおりです。

◆総務企画常任委員会 5月10・11日、まつやま婚ツアーについて(愛媛県松山市)

◆市民福祉常任委員会 5月10・11日、認知症対策、老老介護支援対策について(島根県出雲市)

◆環境教育常任委員会 5月10・11日、「新潟発わくわく教育ファーム」推進事業について(新潟県新潟市)

◆都市経済常任委員会 5月9・10日、着地型観光の取り組みについて(兵庫県豊岡市)



友好都市の訪問

市議会では、友好都市の韓国軍浦市に訪問団を派遣し友好交流を図りました。主な内容は次のとおりです。

◆厚木市議会友好都市交流訪問団 4月29日～5月1日、軍浦市議会議長表敬訪問、軍浦市長表敬訪問、軍浦ツツジまつりへの参加など。

市民福祉

○平成28年度厚木市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

【所管科目】

問 国民健康保険システム改修費の詳細は。

答 国民健康保険制度の改革に伴い、平成30年度から、都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率性の事業の確保などの国保運営の中心的な役割を担い、国保制度を安定化させることになった。

問 今回の補正については、現在の本市が使用している国民健康保険システムを神奈川県が設置予定の国保事業費納付金等算定標準システムと連携させることについて、

答 本厚木駅連絡所の2つの入口の両サイドに横65センチ、縦115センチ程度のものを4基設置する。

環境教育

○平成28年度厚木市一般会計補正予算(第1号)

【所管科目】

問 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業は、国の新規事業か。また、具体的な内容は。

答 平成26年度から実施されておられ、厚木市で受けるのは今回が初めてである。厚木地域の養豚振興を推進するため、生産者や食肉加工流通業者、関係団体などが連携し、地域ぐるみで収益力などをアップしていく事業内容で、離乳豚舎を1棟新築する。

問 今回の補正については、補助の詳細がまだ示されていないため、一般財源で要求をした。現在、システム改修に要する経費を記載した事前調書を厚生労働省に提出していることから、補助金額が確定しだい、財源更正などで対応する。

病院特別委員会

6月定例会議終了後、厚木市立病院特別委員会が開かれ、執行機関から、厚木市立病院の整備状況などについて説明がありました。説明後の委員の主な質疑と執行機関の答弁を紹介します。

問 工事に付随する外構計画は、大体めどが立ったのか。
答 外構工事は既存の本館および外来棟の解体から始める。患者を安全に病院の中に一度入れるか、また、解体が進んだ際に患者を多方面から入れないことを大原則と考えている。近隣住民に関しては、外構工事になると今ある仮囲いを全て撤去し、より近接となることから迷惑を掛ける点が多くあると思う。それについては、3カ月に一度および工程が変わる都度、説明会をさせていただき、その中で理解をいただきながら、工事を進めさせていただきたいと思っている。

問 平成27年度厚木市立病院インシデント・アクシデントの中で、報告があった方の熱傷の部位と現在の状況などは。
答 今回の内容については、医療行為に伴う事故ではないという認識をもち、内部の委員会でもそのような結果になっている。そのような中、外部からもしっかりと検証していただくということで、警察に報告させていただいた。患者の家族などとの関係や、プライバシーの観点もあるので、詳細は控えさせていただきたい。

問 市内にある文化財の案内マップを作成する。現在発行しているものを、新たに道路ができたり、文化財が指定されたりした点を踏まえ、作り直すものである。
問 郷土芸能コミュニティ事業補助金の経過と内容は。
答 前年度に市内の文化財保護団体に公募を行い、28年度については相模里神楽澤社中から応募があったため、舞台に使う衣装や笛、幕などの助成について申請し、採択されたものである。

問 小中一貫教育推進事業費について、どの部分を強化していくのか。
答 中学校区を単位に、学力向上のための小学校、中学校合同での取り組みを研究する事業である。9年間の学びを考えたうえで、授業の工夫や一貫性のある指導について合同で研究し、子どもたちの学力の向上を目指していくのが狙いである。

問 文化財事業費について、作成される案内用パンフレットの内容は。
答 市内にある文化財の案内マップを作成する。現在発行しているものを、新たに道路ができたり、文化財が指定されたりした点を踏まえ、作り直すものである。

問 郷土芸能コミュニティ事業補助金の経過と内容は。
答 前年度に市内の文化財保護団体に公募を行い、28年度については相模里神楽澤社中から応募があったため、舞台に使う衣装や笛、幕などの助成について申請し、採択されたものである。

都市経済

○神奈川県最低賃金改定等に関する意見書を国に提出することを求める陳情

問 消費税の転嫁拒否などの行為や、転嫁を阻害する表示などの違反被

・最近の経済情勢を見ると、上向いている部分もあり、最低賃金の引き上げに向けた公的な支援についても国、自治体で実施している状態であり、この陳情に賛成したい。

疑情報に対し、県から国へ通知されているとのことだが、市ではその通知を把握できているのか。
答 賃金の情報など企業情報などが入っており、外部へは公開しない内容になっており、県から市へは通知されていない。

委員の意見

・国民経済の健全な発展という意味では、賃金の底上げは不可欠なものである。一方で中小企業、小規模事業者への配慮もしなければならない。今回の陳情では、中小企業、小規模事業者への支援強化が入っており、この陳情に賛成したい。

本会議の審議結果

第2回会議（6月定例会議）提出案件		各党派等の賛否 ○…賛成、●…反対							議決結果	
		みらい	新政	公明党	共産党	改革	民進党	無党派A		無党派B
議案第39号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第40号	人権擁護委員の候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第41号	平成28年度厚木市一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第42号	平成28年度厚木市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第43号	平成28年度厚木市一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願第1号	所得税法第56条の廃止を求める意見書を国に提出することを求める請願	●	●	●	○	●	●	○	○	不採択
陳情第6号	子宮頸がん予防ワクチン（HPVワクチン）接種後症状に関する問題解決のための陳情	●	○	●	○	○	○	○	○	採択
陳情第7号	子宮頸がん予防ワクチン（HPVワクチン）接種後の症状発症者に対する救済支援を求める意見書を国に提出することを求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
陳情第8号	神奈川県最低賃金改定等に関する意見書を国に提出することを求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
議員提出議案第3号	子宮頸がん予防ワクチン（HPVワクチン）接種後の症状発症者に対する救済支援を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案第4号	神奈川県最低賃金改定等に関する意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

◎平成28年6月21日議決時の党派構成など ※議長…越智一久（議長は採決に加わりません）、副議長…名切文梨

※党派等表記、正式名称、議員数、所属議員（―は代表者）

みらい…あつぎみらい（9）：神子雅人、高橋豊、瀧口慎太郎、渡辺貞雄、松本樹影、難波達哉、越智一久、沼田幸一、松田則康 新政…新政あつぎ（6）：石井芳隆、高橋知己、田口孝男、新川勉、新井啓司、井上敏夫 公明党…公明党（5）：川口仁、寺岡まゆみ、遠藤浩一、山崎由枝、田上祥子 共産党…日本共産党厚木市議員団（2）：釘九久子、栗山香代子 改革…改革あつぎ（2）：高田造、井上武 民進党…民進党（2）：望月真実、名切文梨 無党派A…無党派（1）：奈良握 無党派B…無党派（1）：山本智子

第8回議会報告会

議会と市民の意見交換会を開催しました

第8回議会報告会は5月23日～25日の3日間、あつぎ市民交流プラザなどで4回開催。合計で73人の方に参加していただきました。

今回は、これまで実施してきた市民の皆さんが自由に参加できる報告会のほか、厚木市自治会連絡協議会の理事や大学生を対象に実施しました。

厚木市自治会連絡協議会の理事や大学生と実施した報告会は、意見交換に重点を置き、あらかじめ設定したテーマに沿って、参加者と議員との間で活発に意見が交わされていました。



5月23日大学生



5月24日厚木市自治会連絡協議会



5月24日市民の皆さん



5月25日厚木市自治会連絡協議会

平成28年熊本地震 災害義援金 募金活動を実施

平成28年熊本地震による被災者に対し、生活支援や復興支援などを目的に4月27日に義援金募金活動を実施しました。

皆さまにご支援いただきました義援金は、5月2日に越智議長が熊本県東京事務所長に手渡しました。

ご支援いただいた義援金 **158,352円**



義援金を手渡す越智議長(右)

第2回あつぎ子ども議会 中学生議会を開催

厚木市内在住の中学生が子ども議員となって、将来の厚木市に対する希望や期待についてをテーマに子ども議会を開催します。

8月17日(水) 13時から
厚木市議場
(厚木市役所本庁舎5階)

※傍聴席に限りがあるため、傍聴は参加生徒の保護者や関係者などを優先させていただきます。

※子ども議会の模様は、インターネットで生中継を実施します。インターネット中継は、ホームページからご覧になれます。

第3回会議 開催予定日

●本会議

8月4日(木) …常任委員の選任など

市議会では、インターネットによる本会議・常任委員会・特別委員会の生中継と録画中継を実施しています。「生中継」は、会議の模様をそのまま中継。「録画中継」は、日程や議員名などから検索できます。

ご覧になるには、ホームページアドレス（1面下）を入力、または

※会議は、原則として午前9時に開きます。傍聴は、本庁舎5階ロビーで受け付けます。

第4回会議（9月定例会議）開催予定日

●本会議

8月30日(火)…議案等質疑 9月5日(月)～7日(水) …一般質問

10月5日(水)…委員長報告・討論・採決

●常任委員会

総務企画…①9月12日(月)②23日(金) 市民福祉…①9月13日(火)②26日(月)

環境教育…①9月14日(水)②27日(火) 都市経済…①9月15日(木)②28日(水)

※日程のうち、①は所管の議案審査（決算を除く）、②は所管の決算議案審査です。

◆特別委員会（本会議など終了後）

厚木市立病院…10月5日(水)

広報広聴…10月5日(水)

